

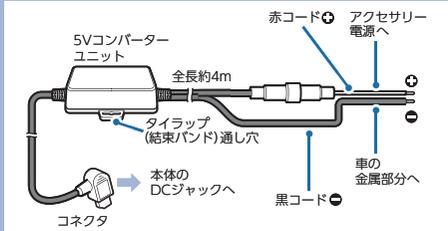
## 各部名称



## 接続方法

付属品の電源直結コードを、本体の DC ジャックと車両へ接続します。

※電源直結コードのコネクタは、正しい向きで接続してください。故障や破損の原因になります。



## ■ 本機の特徴

- 便利!** 前後 2 カメラ搭載! [720°] 全方位 (オムニディレクション) の映像を記録!
- 安心!** 駐車記録機能! 駐車中の当て逃げやイタズラにも対応! [別売品が必要]
- きれい!** 高感度・高画質を実現する技術 STARVIS (スタービス) 効果搭載!

## 使い方

### エンジンの始動

本機に電源が供給されると、録画ランプ(紫)が点灯し、その後青点灯になり録画(常時録画)を開始します。

※本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。



### 衝撃を検知する (Gセンサー記録)

G センサーが一定以上の衝撃を検知した場合には「G センサー記録」として前後の映像を SD カードに記録します。



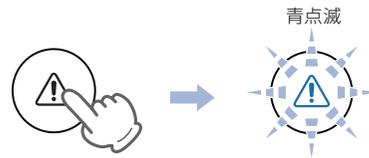
衝撃を検知すると、ピープ音が鳴り、録画ランプ(青)が点滅します。

※事故発生時の衝撃が弱い場合、G センサーが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。

### 手で記録する (ワンタッチ記録)

ワンタッチ記録は、任意のタイミングで映像を記録することができます。

常時録画中に本体の記録ボタンを押すことで、押した前後の映像を「ワンタッチ記録」として SD カードに記録します。

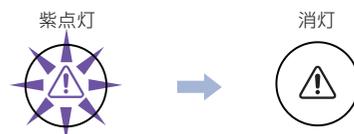


記録ボタンを押すと、ピープ音が鳴り、録画ランプ(青)が点滅します。

※ワンタッチ記録ファイル生成後は、自動で常時録画へ戻ります。

### エンジンを切る

録画が停止し、電源 OFF になります。  
録画ランプ(紫)が 1 度だけ点灯し、消灯します。



※本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

### マルチトリガーについて

本機では、イベント記録中に新たな衝撃が加わった場合、2 回目以降の衝撃も 1 つのファイルとして連続で記録します。

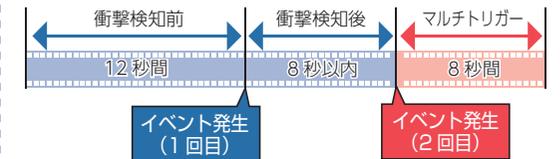
※マルチトリガー検知後は、設定されている時間 (衝撃検知後の時間) 記録します。

※イベント記録の 1 ファイルの最大秒数は、60 秒になります。

※イベント記録時間の設定が 60 秒 (30,30) の場合は、マルチトリガーは行いません。

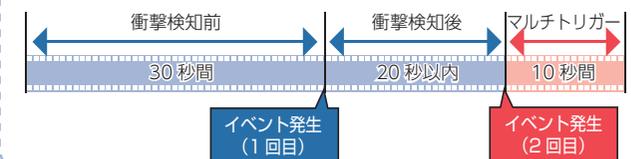
#### ■ 例：イベント記録時間の設定が 12 秒 / 8 秒の場合

2 回目のイベント発生後、さらに 8 秒間イベント記録を続けます。



#### ■ 例：イベント記録時間の設定が 30 秒 / 20 秒の場合

1 ファイルのイベント記録の最大秒数が 60 秒のため 2 回目のイベント後、さらに 10 秒間イベント記録を続けます。



本機で録画した映像は、パソコンに専用ソフトをインストールすることにより、映像ファイルを再生することができます。

※地図の表示にはインターネット接続環境が必要です。

本機で使用する専用ソフトは、付属のSDカード内に収録されていません。お手数ですが、弊社ホームページからダウンロードしてください。

([https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu\\_drr.html](https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu_drr.html))

OS : Microsoft Windows 10, 8, 7

CPU: Core i5 相当、3.0GHz 以上

メモリ : 8GB 以上

DirectX9.0c 以降のバージョン

(2019年3月現在)

### 再生ボタン

映像の再生や早戻しなどを行うときは、各ボタンをクリックしてください。



#### 再生速度の変更

◀◀ や ▶▶ ボタンを複数回クリックすることで、再生速度を変更できます。

◀◀ ▶▶ を1回クリックすると1倍速（通常速度）、2回クリックすると0.5倍速（スロー）で[再生]または[逆再生]できます。

◀◀ ▶▶ を1回クリックすると2倍速、2回クリックすると4倍速、3回クリックすると8倍速、4回クリックすると16倍速で[早送り]または[早戻し]できます。

## 専用ソフトの画面について



#### 表示エリア

- ・選択したデータの映像を表示します。
- ・表示エリアでは[移動][反転][拡大・縮小][別ウィンドウで表示]を行うことができます。

#### メニューバー

- フォルダを指定します。
- 静止画に変換します。
- 印刷をします。
- 動画変換します。
- データのバックアップをします。
- ログデータに変換します。
- レポートを表示します。
- 記録設定の変更をします。

#### 地図表示

- ・読み込まれた映像はGoogle Mapsに連動して自転車位置が移動します。

#### プレイリスト一覧

- ・選択されているデータを表示します。

#### 加速度センサーグラフ

- ・加速度センサーグラフを表示します。

## 録画データを読み込む

① 本機から取り出したSDカードを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する

② デスクトップにある [PC Browser] アイコンをダブルクリックする

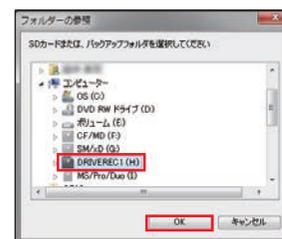
※専用ソフトが起動します。



③ (フォルダ) をクリックする



④ [DRIVEREC]を選択し、[OK]をクリックする



⑤ プレイリスト一覧に録画データが表示される



## ■ イベント記録を再生する

## ① 録画データを専用ソフトで読み込む

SD カードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

## ② イベント記録をクリックする



## ③ 見たい録画データ名に☑を入れる



複数のデータを選択できます。  
[すべてを選択] をクリックすると、記録されているデータすべてに ☑ が表示されます。

## ④ 「読み込み」をクリックする

選択した録画データが読み込まれ表示されます。



## ■ 常時録画を再生する

## ① 録画データを専用ソフトで読み込む

SD カードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

## ② 常時録画をクリックする



## ③ 見たい録画データ名に☑を入れる



複数のデータを選択できます。  
[すべてを選択] をクリックすると、記録されているデータすべてに ☑ が表示されます。

## ④ 「読み込み」をクリックする

選択した録画データが読み込まれ表示されます。



## ■ 履歴記録を再生する

## ① 録画データを専用ソフトで読み込む

SD カードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

## ② 履歴記録をクリックする



## ③ 見たい録画データ名に☑を入れる



複数のデータを選択できます。  
[すべてを選択] をクリックすると、記録されているデータすべてに ☑ が表示されます。

## ④ 「読み込み」をクリックする

選択した録画データが読み込まれ表示されます。



「数か月に一度」、専用ソフトで SD カードをフォーマットしてください。

※フォーマットを行うと、「SD カード内にある録画データ」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

### ① SDカードを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する

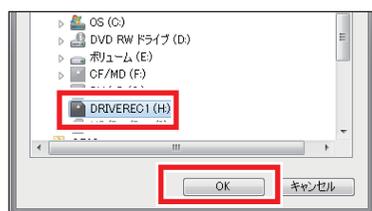
### ② デスクトップ[PC Browser]アイコンをダブルクリックする



### ③ メニューバーの[ツール] → [記録設定]を選択する



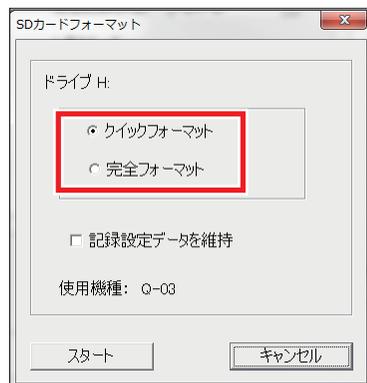
### ④ [DRIVEREC1]を選択し、[OK] をクリックする



### ⑤ [SDカードフォーマット]をクリックする

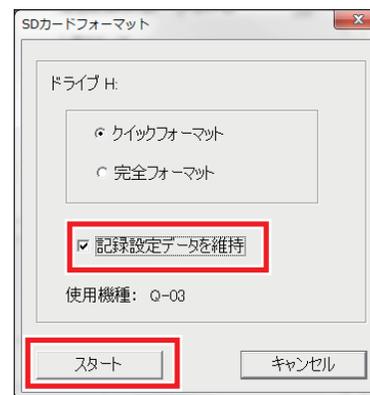


### ⑥ [クイックフォーマット]と[完全フォーマット]のいずれかを選択する



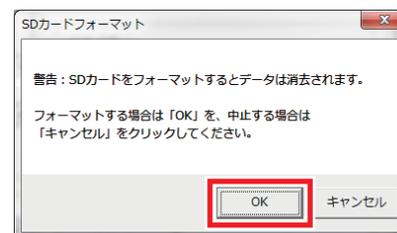
- ・クイックフォーマット  
短期間でフォーマットを行います。
- ・完全フォーマット  
完全フォーマットを行います。  
※クイックフォーマットより時間がかかります。

### ⑦ [記録設定データを維持]にを入れ、[スタート]をクリックする

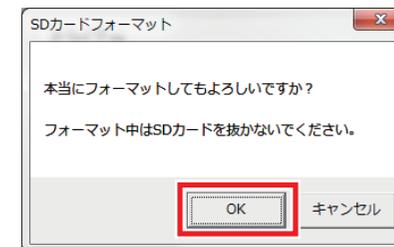


- ・ 記録設定データを維持  
SD カードの初期化を行っても、記録設定データを保持します。  
を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録されたデータは削除されます。

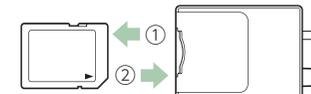
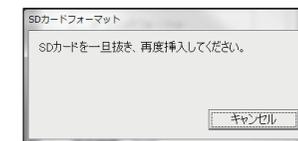
### ⑧ [OK]をクリックする



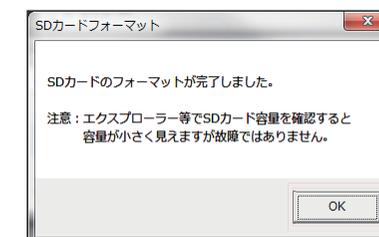
### ⑨ [OK]をクリックする



※完全フォーマットの場合、下記の画面が表示されます。画面の説明に従って SD カードの抜き差しを行ってください。



### ⑩ [OK]をクリックする



以上でフォーマットは完了です。

「SDカードのフォーマット方法①」でフォーマットできない場合 / 別売品のSDカードを使用する場合 / 「有効なSDカードではありません」と表示された場合に下記の手順で行なってください。

※フォーマットを行うと、「SDカード内にある録画データ」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

### ① 最新の専用ソフトに更新する

下記のURLから最新のバージョンに更新してください。

[https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu\\_drr.html](https://www.yupiteru.co.jp/download/update/bu_drr.html)

### ② SDカードを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する

### ③ デスクトップ[PC Browser]アイコンをダブルクリックする



### ④ メニューバーの[ツール] → [機種選択] → [Q-03]を選択する



※お使いの機種がBU-Q03の場合も [Q-03] を選択してください。



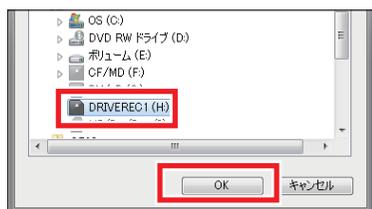
PC Browser の右側に [Q-03] と表示されます。

※間違った機種を選択した場合、本機は正常に動作しません。

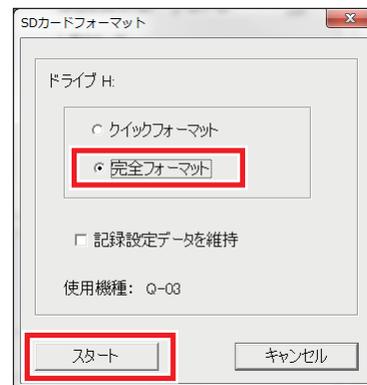
### ⑤ メニューバーの[ツール] → [SDカードフォーマット]を選択する



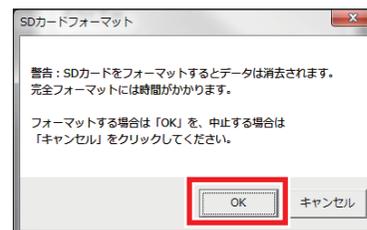
### ⑥ [DRIVEREC1]を選択し、[OK]をクリックする



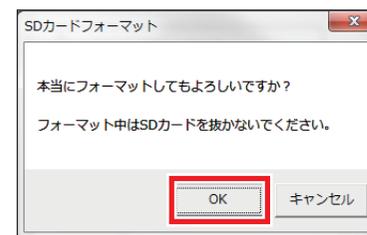
### ⑦ [完全フォーマット]を選択し、[スタート]をクリックする



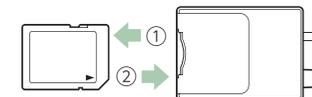
### ⑧ [OK]をクリックする



### ⑨ [OK]をクリックする

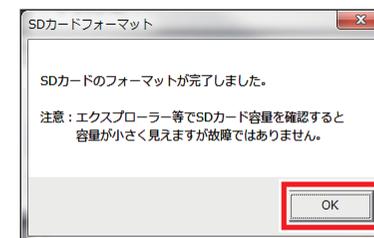


### ⑩ SDカードを抜き差しする



フォーマットが開始されます。

### ⑪ [OK]をクリックする



以上でフォーマットは完了です。各種設定を行ってからSDカードをパソコンから取り出し、本機に装着してご使用ください。

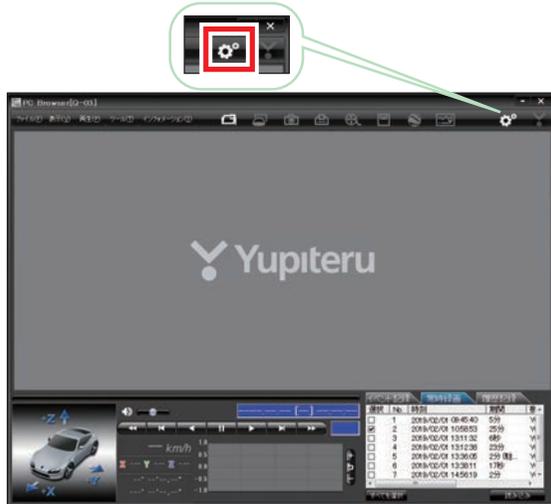
本機は専用ソフトで、G センサー感度の変更やイベント記録時間の変更などすることができます。

■ 記録設定画面の表示方法

①SDカードを専用ソフトで読み込む

SD カードを本体から取り出し、専用ソフトで読み込みます。

② ⚙️ (記録設定) をクリックする



①記録設定

各種設定の変更ができます。

②システム

日時設定や使用機種などの設定ができます。

③衝撃感度設定

G センサ記録の設定ができます。

④マルチバッテリー設定

別売品のマルチバッテリーを接続ケーブルで接続すると設定ができます。

⑤SD カードフォーマット

一度 SD カード内のデータを全て消去し、必要なデータを書き戻します。  
※数か月に一度、行ってください。

⑥録画データ削除

録画データ削除と記録設定データ初期化ができます。

⑦バックアップ

SD カードに記録されているデータをパソコンなどにバックアップできます。

例：ビープ音を [ON] から [OFF] に変更する

①ビープ音の ▾ をクリックする



②[OFF] を選択する



※ビープ音を OFF にするとイベント記録時などに音が出ません。

③[SD カードへ保存] をクリックする



④[はい] をクリックする

